

タイヤの空気圧を デジタル表示



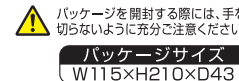
バックライト付ディスプレイ
指定空気圧メモリー機能

測定可能範囲
35~
680
kPa

一目で分かるデジタル表示!



乗用車・オートバイ用



ご使用前に必ずお読みの上、正しくお使いください。また、読んだ後も保管し必要に応じてお読みください。

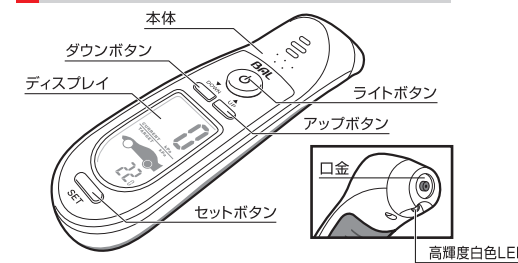
■ 用途

タイヤの空気圧の測定

■ 特長

タイヤの指定空気圧を本体に登録させることができます。指定空気圧と現在のタイヤの空気圧がディスプレイに同時に表示されるので、現在のタイヤの空気圧状態が簡単に分かります。高輝度白色LEDライト(日亜化学工業株式会社製)とブルーの液晶バックライトを内蔵、夜間でもタイヤの空気圧が確認できます。

■ 各部の名称



■ 使いかた ※詳しい使いかたは内側に記載しています。

■ タイヤゲージの使いかた

① タイヤの指定空気圧を本体に登録します。指定空気圧は前輪と後輪を分けて登録させることができます。



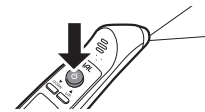
② タイヤのエアバルブに口金を押し付けると、タイヤの空気圧を測定して、ディスプレイに測定値が表示されます。現在のタイヤの空気圧と指定空気圧が同時に表示されますので、別売のエアコンプレッサーなどを使用して、タイヤの空気圧を指定空気圧に調整してください。



※ 指定空気圧を登録せずに空気圧を測定することもできます。

■ LEDライトの使いかた

ライトボタンを押すと高輝度白色LEDが点灯します。



■ 製品仕様

品番	No.1223	精 度	±1%+5kPa
品名	メモリー機能付 デジタルタイヤゲージ	使用電池	CR2032×2個
測定可能範囲	35kPa~680kPa	本体サイズ	150(W)×41(D)×37(L)mm
表示単位	5kPa	質 量	75g

※記載された仕様、デザイン等は、改良のため予告なく変更する事があります。
※同梱している電池は動作確認用です。お早めに新しい電池と交換してください。

BAL
大橋産業株式会社
〒570-0033 大阪府守口市大宮通3丁目1番14号
TEL (06) 6996-2631 (代) 大阪本社 東京支店
URL http://www.bal-ohashi.com



■ 安全上の注意

- ・本来の用途以外で使用しないでください。・分解、改造などはしないでください。
- ・電池を交換するときには極性(プラスとマイナスの向き)に注意してください。
- ・新しい電池と古い電池を一緒に使用したり、指定以外の電池を使用しないでください。
- ・ボタン電池を取り外した時に、小さなお子様が誤って飲み込まないように注意してください。
- ・電池をショートさせたり、充電しないでください。
- ・必ず自動車に表示されている指定空気圧を確認して空気圧を調整してください。メーカー指定タイヤ以外のタイヤを装着している場合は、必ずタイヤ販売店に指定空気圧を確認してください。
- ・LEDの光源を直接見ないでください。

■ 使いかた

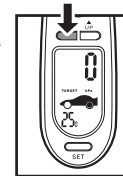
■ タイヤゲージの使いかた

【指定空気圧の登録のしかた】

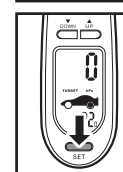
- ① 自動車の運転席のドア付近に表示されている、指定空気圧を確認してください。
- ② セットボタンを押すと、ディスプレイに“0”が表示されて、電源が入ります。
- ③ セットボタンをそのまま押しつづけて、登録モードにしてください。
- ④ 登録モードになると、ディスプレイに自動車のイラストと“TARGET kPa”が表示されますので、セットボタンから指を離してください。



- ⑤ 前輪の空気圧を登録します。ディスプレイの前輪側の数値が点滅している状態で、アップボタンまたはダウンボタンを押して、ディスプレイに表示されている数値を①で確認した指定空気圧の数値に合わせてください。



- ⑥ セットボタンを押して、ディスプレイに表示されている数値を確認してください。前輪の登録を完了し、後輪の登録モードになります。

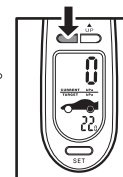


- ⑦ 前輪の空気圧の登録と同様の手順で、後輪の空気圧を登録してください。数値を合わせた後、セットボタンを押すと、登録した空気圧が約2秒間表示された後、ディスプレイが“0”の表示に戻り、登録が完了します。

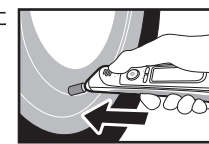
【測定のみかた】

登録した空気圧を参照しながら測定する場合

- ① セットボタンを押してください。電源が入り、ディスプレイに“0”が表示されます。
- ② アップボタンまたはダウンボタンを押すとディスプレイに登録した空気圧が表示されます。
※アップボタンまたはダウンボタンを押すことに前輪と後輪に切り替わります。



- ③ 空気が漏れないように、口金部分をタイヤのエアバルブにしっかりと押し付けてください。



- ④ 測定が完了すると、“ピー”という音が鳴りますので、口金をエアバルブから離して、ディスプレイに表示された測定値と、登録した指定空気圧を比較してください。空気圧に差がある場合は別売のエアコンプレッサー(品番No.492)などで指定空気圧になるように調整してください。ディスプレイは約10秒間測定値を表示したのち、“0”の表示に戻ります。
※続けて測定する場合は、もう一度、口金部分をタイヤのエアバルブに押しつけてください。



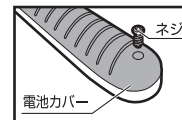
- ⑤ “0”の表示に戻った後、約10秒で自動的に電源が切れます。登録した空気圧を変更する場合は、セットボタンを押しつづけて、登録モードにしてください。

登録した空気圧を参照せずに測定する場合

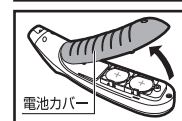
- ① 空気が漏れないように、口金部分をタイヤのエアバルブにしっかりと押し付けてください。(圧力を感じし、自動的に電源が入ります。)
- ② 測定が完了すると、“ピー”という音が鳴りますので、口金をエアバルブから離して、ディスプレイに表示された測定値を確認してください。ディスプレイは約10秒間測定値を表示したのち、“0”の表示に戻ります。
※続けて測定する場合は、もう一度、口金部分をタイヤのエアバルブに押しつけてください。
- ③ “0”の表示に戻った後、約10秒で自動的に電源が切れます。

■ 電池の入れかた

- ① 電池カバーのネジを市販のドライバーなどで取り外してください。



- ② 電池カバーを取り外してください。



- ③ 電池の取り付け方向に注意して新しい電池を入れてください。

- ④ 電池カバーを取り付けてください。

- ⑤ 電池カバーのネジを市販のドライバーなどで取りつけてください。



■ 使用上、保管上のご注意

- ・本製品は防水加工を施していません。雨や雪などのかかる場所で使用しないでください。
- ・落下などの衝撃を加えないでください。
- ・測定範囲以上の圧力を測定しないでください。内部機構が破損します。
- ・直射日光の当たる場所など、高温になる場所に保管しないでください。

■ 故障と処置

現象	原因	処置
電源が入らない	電池が消耗していませんか? 電池の取付方向が間違っていますか?	電池を交換してください。 電池の取付方向を確認してください。
バックライトが暗い LEDライトが暗い	電池が消耗していませんか? 電池が消耗していませんか?	電池を交換してください。 電池を交換してください。
登録した空気圧に調整できない	本製品はタイヤの空気圧を調整する機能はついていません。	適正空気圧に調整する場合は別売のエアコンプレッサーなどを使用してください。
ディスプレイに“E”と表示される	測定範囲以上の圧力を測定しています。	測定範囲内で測定してください。
ディスプレイに“LO”と表示される	電池が消耗しています。	電池を交換してください。
バックライトが点灯しない	電池が消耗していませんか?	電池を交換してください。